

マルチアパーチャ・ライトフィールドカメラ応用ワークショップの報告

報告者：香川景一郎（静岡大学）

【日時】2015年9月7日(月) 13:15-17:45

(終了後、18:00より東京理科大学8号館食堂2階にて懇親会)

【場所】東京理科大学 3号館5階 351教室 (東京 飯田橋)

【主催】日本光学会 情報フォトリクス研究グループ+CMOSワーキンググループ

【協賛】映像情報メディア学会情報センシング研究委員会, 情報処理学会 CVIM 研究会,
オプトメカトロニクス協会, TOMBO コンソーシアム設立準備会

【会場担当】浜本隆之 (東京理科大学)

【参加者数】108人 (うち講演者9人, スタッフ4人, 一般参加者95人)

(一般参加者の内, 企業83%, 大学・公的研究機関17%)

【プログラム】

13:15-14:45 光学セッション 司会：津村徳道 (千葉大学)

13:15-13:55 基調講演

「マルチアパーチャイメージングとその応用」谷田純 (大阪大学)

13:55-14:20 「質感マネージメント」津村徳道 (千葉大学)

14:20-14:45 「ライトフィールド投影による構造色提示」天野敏之 (和歌山大学)

14:45-15:00 休憩

15:00-16:15 コンピュータビジョンセッション 司会：長原一 (九州大学)

15:00-15:25 「符号化開口による距離計測の高精度化」日浦慎作 (広島市立大学)

15:25-15:50 「フォーカススweep フォトグラフィ」長原一 (九州大学)

15:50-16:15 「フォーカススweepを応用した空間認識技術 “DFDテクノロジー”」
河村岳 (パナソニック株)

16:15-16:30 休憩

16:30-17:45 イメージセンサセッション 司会：香川景一郎 (静岡大学)

16:30-16:55 「ロングレンジ時間圧縮 TOF 距離画像センサ」望月風太 (静岡大学)

16:55-17:20 「マルチアパーチャテレビ電話」香川景一郎 (静岡大学)

17:20-17:45 「デュアルピクセル CMOS AF」高橋秀和 (キヤノン株)

※ 全て招待講演

【報告】マルチアパーチャカメラ・ライトフィールドカメラおよびその関連技術について、光学、コンピュータビジョン、イメージセンサの3つの視点から、それぞれ千葉大津村先生、九州大長原先生、静大香川が3名の講演者を選び、プログラムを構成した。多様な視点からの多彩なテーマをカバーした講演者の選定が功を奏した様で、想定約2倍の参加者があった。事前に参加人数を読むことが難しく、開催約1週間前に会場を変更するドタバタもあったが、無事終えることができた。参加者アンケートは概ね好評であったが、懇親会への参加を希望する声が少なからずあった。(今回懇親会は関係者に限定して開催)